

## 第35期 中間報告書

(2012.3.1 ~ 2012.8.31)



まいばすけっと北5条西22丁目店

イオン北海道株式会社

(証券コード 7512)

さらなる成長に向けて時代のニーズに対応した取り組みを積極的に進めてまいります。



代表取締役社長 柴田祐司

平素より当社経営に関して格別のご支援をいただき、誠にありがとうございます。

当第2四半期累計期間における北海道の経済環境は、道内雇用状況の改善や海外からの来道客数の回復など一部持ち直しの兆しはあるものの、電力需給逼迫による省エネ志向の高まりや消費税増税、社会保障などの課題もあり先行き不透明感はますます強く、消費マインドも依然低迷の状況が続いております。

このような経済環境の下、当期間における当社の業績は、売上高748億54百万円、営業利益35億円、経常利益32億72百万円、四半期純利益は18億17百万円となりました。営業利益は若干の減益となりましたが、営業利益率では4.7%となり、当社経営指標の「売上高営業利益率4%以上」の水準は確保しております。

当社は、「北海道No.1の信頼される企業」をビジョンに掲げ、中期指針である「収益力の向上」、「成長戦略の構築」、「北海道に根ざした店づくり」、「次代を担う人材育成」を柱に営業活動に取り組んでおります。

「収益力の向上」では、売上の拡大を図るべく前年に引き続き店舗活性化投資を積極的に行っております。当期は特に食品売場の活性化に力を入れ、今後需要の増大が見込まれる冷凍食品や、惣菜、隣接するヘルス&ビューティなどの品ぞろえの拡大に取り組んでおります。また電力使用を抑えながら快適に過ごすライフスタイルの提案として、6月度より「早朝7時開店」を実施してまいりました。あわせてご家庭での調理に伴う電力負担の軽減を提案する「4時からデリカ」の強化も行っていました。

利益率の向上としては当期より新設したストアオペレーション部を中心に効率化のための改革を推進しております。「早朝7時開店」に伴う作業計画の見直しや惣菜売場での販売計画・作業計画の連動を行うなど、人時生産性の向上に取り組んでおります。

「成長戦略の構築」につきましては、小商圏フォーマットの小型スーパー「まいばすけっと」3店舗を実験店舗として札幌市内中心部に出店いたしました。これらの店舗は現在札幌都心部で増加する単身世帯や高齢者世帯を中心に大きな支持をいただいております。今後は下期以降の多店舗化に向け一層の効率化を図ってまいります。

「北海道に根ざした店づくり」では、イオンカードやWAONカードのホルダーを増加させ、利用率を高めることで、多くのお客さまに利便性と優位性を実感していただき、顧客化につなげていくべく取り組みを強化しております。また3月より取り扱いを開始いたしました「かざすサービス」につきましても、8月までに3万人のお客さまに登録していただき、モバイルを使って賢く買い物をする新たな客層への取り組みを図っております。

「次代を担う人材育成」では、サイクルアドバイザー・パンドラ（手芸）アドバイザー・イオン農産マスターなどの社内資格取得に向けた積極的な取り組みや若手社員によるアメリカ小売業視察研修を実施するなど、次代の幹部候補の育成、専門店化事業の拡大に対応した人材の育成を進めております。

2012年度の業績見通しにつきましては、売上高1,520億円、営業利益78億円、経常利益71億50百万円、当期純利益25億50百万円を予想しております。配当につきましても1株当たり7円の配当を予定しております。

今後も厳しい状況が予想されますが、現在取り組んでいる施策を着実に実行し、計画数値を達成させることにより、復配を確実に実現させてまいりたいと考えております。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2012年11月

四半期決算総括

(単位：百万円)

	第35期 2012.3.1～2012.8.31	第34期 2011.3.1～2011.8.31
売上高	74,854	75,205
営業利益	3,500	3,610
経常利益	3,272	3,289
四半期純利益	1,817	1,034
総資産	89,315	91,306
純資産	21,598	18,317

注：記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

営業全般の状況

当社は収益力の向上を図るため、イオンのブランド「トップバリュ」の拡販や時代の変化にあった品ぞろえ、サービスの強化などに取り組み、客数、売上の拡大に取り組んでおります。

当期間は、前年の震災需要や地デジ特需の反動、天候不順によるアウトター関係の不調などの影響もあり、売上高は既存店前年同期比98.8%、客数では前年同期比99.8%となりましたが、売上総利益率が0.1ポイント改善し、売上総利益額では前年同期比99.9%となりました。

衣料部門では、震災の反動による旅行関連商品需要を捉え、トラベル関連で前年同期比112.1%と大きく売上を伸ばいたしました。しかし、天候不順によるアウトター関係の不調などの影響もあり、衣料計の売上高は前年同期比99.2%となりました。一方、トップバリュ商品の拡販やシーズン商品の早期導入・早期切り上げによって値入率・売変率が改善したことにより、売上総利益率は0.5ポイント改善し、売上総利益額で前期比100.4%の利益改善を実現しております。

食品部門では、当期間より食品フロアの活性化に積極的に取り組み、「健康志向」、「個食対応」、「簡便食品」をキーワードに、トレンド商品やイオン北海道独自に開発した商品などを積極的に導入いたしました。これにより売上高は前年同期比101.3%となりました。一方、ディスカウ

四半期部門別売上高

(単位：百万円)

	第35期 2012.3.1～2012.8.31	第34期 2011.3.1～2011.8.31
衣料	17,121	17,262
食品	39,862	39,353
住居余暇	16,112	16,655
その他	1,758	1,933
合計	74,854	75,205

注：記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

ント店舗の出店等による競合店との価格競争が激しく、加えて、当社においても特に競争の激しいエリアでは、より価格競争力のある食品フロアに改装したことから、売上総利益率は当初より計画していた0.4ポイントのマイナスに収め、売上総利益額は前年同期比99.6%となりました。

住居余暇商品部門では、前年の特需によって大きく伸ばした地デジ関連や火災報知機、電池・管球などで売上高を大きく落としたものの、手芸や医薬品などディストーションとして設定して取り組んだカテゴリーは堅調に推移し、売上高は前年同期比96.7%となりました。さらに、値入改善等の取り組みもあり、売上総利益率は0.8ポイント改善し、売上総利益額は前年同期比99.8%となりました。

販売費及び一般管理費については、前年同期比100.6%と増加いたしました。設備費は、家賃減額改定等により地代家賃の削減を実現するとともに、メンテナンス契約の見直しによる店舗維持費の削減などにより、設備費計60百万円の削減を図ることができました。しかし、グループ販促強化に起因する販促費の増加やパートタイマーの賃金改定等の要因による人件費等の増加等により、販売費及び一般管理費合計では1億47百万円の超過となりました。

結果、営業利益は、前年同期を3.0%、1億10百万円下回る35億円となり、営業利益率は4.7%となりました。



## トピックス

### イオンスクエアかざすサービスがスタート

イオン北海道は、3月1日（木）より札幌市内に7店舗、4月27日（金）より新たに23店舗の合わせて道内30店舗でおサイフケータイを活用した新しいサービスをスタートしております。「イオンスクエアかざすサービス」は、「イオンモバイル」サービスの一つとしてスタートしました。このサービスは会員登録していただければ、毎週クーポンが携帯電話に配信され、おサイフケータイをレジの専用端末機にかざすだけで割引クーポンなどを利用することができるものです。3月の開始から8月末まで31,499人のお客さまに登録いただいております。今後もサービスの内容を充実させるとともに、お客さま一人一人のライフスタイルに合わせた商品やサービス情報を発信するOne to Oneマーケティングに取り組んでまいります。



### まいばすけっと3店舗オープン

イオン北海道は、北海道初の「まいばすけっと」を3月16日（金）オープンの1号店を皮切りに札幌市内に3店舗をオープンいたしました。「まいばすけっと」とは、少子高齢化や人口の都市集中などの環境変化を背景に、都市部の小商圏に対応した小型スーパーマーケット業態です。「近くで、安くて、便利なお店」をコンセプトとしてコンビニ並みの50坪ほどの広さの店舗に普段の買い物ならば十分ご満足いただける品ぞろえを実現しております。「まいばすけっと」はイオン北海道の成長戦略を担う事業の1つとして取り組んでいるものであり、北海道に合った品ぞろえや売場づくりを実現させ、今後の店舗展開につなげてまいります。



### 北海道イオン会 第一回合同見本市・トップバリュ展示会

イオン北海道等のお取引先さまで構成される北海道イオン会による第一回合同見本市とトップバリュ展示会が4月11日（水）・12日（木）の2日間に亘り開催いたしました。お取引先さまの商品の魅力や特徴をまず、従業員自身にしっかり理解してもらうことを目的に、イオン北海道・マックスバリュ北海道の従業員合わせて2,071名が参加いたしました。また、出店していただいたメーカーさまも76社、468名に上り、道産素材を使った商品や全国の名産品などが出品されました。人気投票も行われ、上位商品は店舗での展開を実施いたしました。今後もお客さまによりよい商品を提供できるよう、北海道の企業さまと連携を図ってまいります。



### SAPPORO COLLECTIONに出品

イオン北海道は、4月28日（土）に札幌市豊平区にある「北海きたえーる」にて開催された北海道最大のファッションイベント「SAPPORO COLLECTION」に初出品いたしました。イオンのプライベートブランドであるカジュアルファッション「トップバリュコレクション」に加え、「トップバリュキャリアケース」、「モーメントムサイクル」の出品など、ファッションだけでなく、GMSならではの提案が盛り込まれたステージとなりました。さらに会場外のブースでは「ヘルシーアイ」商品のサンプリングと、3月より開始した新サービス「イオンスクエアかざすサービス」に入会していただいたお客さまを対象に抽選会を行いました。今後も北海道独自のイベントに参加して、「北海道に根ざした店づくり」を行ってまいります。



### 早朝7時開店を実施

イオン北海道は、企業のサマータイム導入や、昼の暑い時間帯に屋外で活動するのを避けるなど、お客さまのライフスタイルが変化することと早朝のお買物需要が高まることを受け、6月1日（金）より順次朝7時から（一部8時から）の営業を実施しております。それに伴い7時から9時までの時間限定で「朝得チケット」の発行、ご家庭での調理に伴う電力負担の軽減を提案する「4時からデリカ」実施等の新特典やサービスを提供しております。イオン北海道はこれからも地域に根ざす小売業として、お客さまへ新しいサービスの提案を続けてまいります。



### アメリカ流通視察を実施

イオン北海道では、次代を担う人材を育成すべく6月18日（月）から23日（土）までの6日間、アメリカ流通視察を実施いたしました。若手社員を中心に総勢36名でチェーンストアの先進国であるアメリカの様々な店舗を視察してまいりました。日米小売業のギャップを知り、変革へのモチベーションを醸成するとともに、参加者1人1人が自部門、自店、自社の課題解決や改善の具体策のヒントを得て、日々の業務改善につなげてまいります。今後も視察を行い、よりよい仕組みをイオン北海道に取り入れて、さらなる発展に向けた取り組みを行ってまいります。



### むかわ町イオンの森植樹

6月16日（土）、イオングループでは、「むかわ町イオンの森植樹」を実施いたしました。森は、河川を通じて豊富な栄養分を含んだ水を海へと運び、魚などの生息環境を守るといわれています。むかわ町のこうした「魚つきの森」を守るため、森林の荒廃が進むエリア7.2haに3ヶ年で約15,000本の植樹を計画しております。3ヵ年計画の初年度となる今年は、チアーズクラブのお子さまや地域ボランティアの皆さまを含め総勢560名で地域に自生するトドマツやアカマツ、シラカンバ、ミズナラなど5,000本の植樹を行いました。イオン北海道はグループの一員として、生物多様性の保全のために今後も地域の皆さまとともに木を植え続けてまいります。



### 「ほっかいどう遺産WAON」感謝状贈呈式

北海道で初となるご当地WAON、「ほっかいどう遺産WAON」のカード発行1周年を記念して7月24日（火）、北海道庁で感謝状贈呈式が行われました。このカードは利用金額の一部が北海道遺産協議会を通じて、北海道遺産の保全活動に役立てるというものであり、2011年度の寄付金額は2,051,775円となりました。この寄付金に対する感謝の意を表して、NPO法人北海道遺産協議会より感謝状をいただきました。これからも「ほっかいどう遺産WAON」をより多くのお客さまに利用していただき、お客さまとともに北海道の遺産保全活動に貢献してまいります。



## 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
基準日	定時株主総会 毎年2月末日 期末配当金 毎年2月末日 中間配当金 毎年8月31日
	そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
事務取扱場所 (郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-176-417
(インターネットホームページURL)	<a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
公告方法	当社ホームページに掲載いたします。 <a href="http://www.aeon-hokkaido.jp/finance_03.html">http://www.aeon-hokkaido.jp/finance_03.html</a>